



▲動画配信が
見られます

議員のつぶやき
みんなが
安全安心に
暮らせる町に。



せき 関 幸夫

一般質問

■ 指定廃棄物の暫定集約について

質問 候補地の選定方法は

町▶安全性など総合的に評価し選定

問 候補地の選定はどのような方法で行ったのか。

答 [環境課長]
航空写真や現地調査に基づき候補地を抽出し、安全性や効率性、周辺環境への影響などを総合的に評価し選定した。

問 候補地選定後の決定に至るまでの経緯は。

答 [町長]
周辺地域の住民の方々を対象に説明会を開催し、土地所有者の協力と周辺地域住民のご理解をいただき決定した。

問 工事の実施方法は。

答 [環境課長]
国が主体で工事の発注から完了まで行う予定。

問 工事完了後の管理は。

答 [環境課長]
国からの委託で町が適正に管理を行っていく。

問 暫定集約に係る費用について、町の負担はあるのか。

答 [環境課長]
事業に係る費用は国の負担で行われるので、町の負担はない。



一時保管されている指定廃棄物

■ 教育環境の整備について

質問 送迎用駐車場の整備は

町▶学校などから相談があれば協議

問 通学路の危険個所を把握するための調査の状況は。

答 [学校教育課長]
那須町通学路交通安全プログラムに基づき、関係機関と合同で調査し、危険個所を把握している。その結果はホームページで公表。

問 保護者による送迎時の安全確保のために送迎用駐車場を整備する考えは。

答 [学校教育課長]
学校などから相談があれば個別に協議したい。

問 学校周辺や通学路に防犯カメラを設置する考えは。

答 [総務課長]
防犯カメラは子どもたちの安全を守るうえで効果的と考えるが、補完的なものであり、見守り活動が重要。増設は今後の検討課題。

問 学校周辺や通学路に防犯灯を設置する考えは。

答 [総務課長]
多くの自治会で防犯灯設置が進んでいる。不足している所については、自治会、学校教育課などと連携し検討したい。